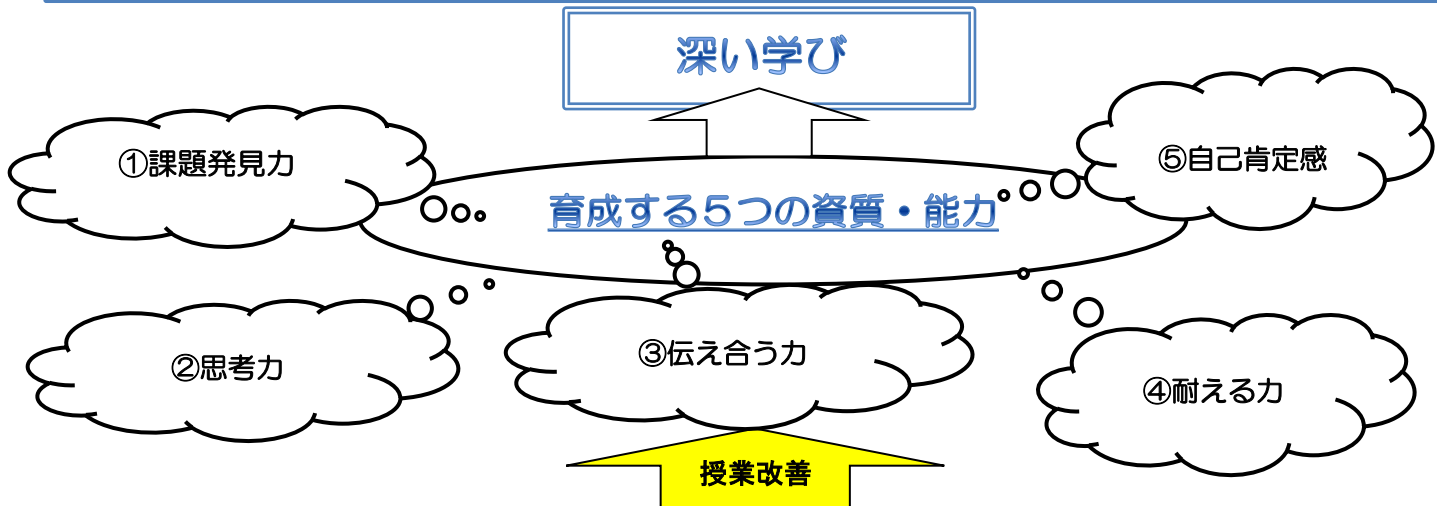


学校教育目標
自ら学び 自ら考え 行動する児童の育成

<めざす児童像>
5つの資質・能力を獲得・活用し、深い学びを創ることができる児童

<研究主題>
自分の考えをもち、対話の中で考えを深める児童の育成
～建設的相互作用が生まれる授業設計を中心とした算数科・理科の授業づくりを通して～

<研究仮説>
「建設的相互作用」が生まれる授業設計を行えば、「5つの資質・能力」（課題発見力，思考力，伝え合う力，耐える力，自己肯定感）を育成したり活用したりすることができ、「深い学び」を創ることができるであろう。



加計小学校「5つの資質・能力」

①課題発見力
「なぜだろう。」「どうしてかな。」という課題をもっているか。

②思考力
比べたり関係づけたりして考えているか。

③伝え合う力
友だちと話し合い、自分の考えを深めたり広げたりしているか。

④耐える力
「やるぞ。」という志をもち、最後まであきらめずに取り組んでいるか。

⑤自己肯定感
自分のよさがわかり、それを活かそうとしているか。

建設的相互作用が生まれる知識構成型ジグソー法

- 知識構成型ジグソー法とは、3つの異なる考えを組み合わせて、課題に対する答えを出す学習方法。
- エキスパート活動では、各エキスパート班が、授業の柱となる課題に答えを出すための部品となるそれぞれ異なる資料や活動に取り組む。
- ジグソー活動では、エキスパート活動で得た知識を活用し、違った考えを組み合わせながら授業の柱となる課題に答えを出す。
- クロストークでは、多様な解を一般化し、一人一人の納得がより深化することをねらう。

教育愛に基づく
生徒指導

各教科・領域
課題発見・解決学習

特別支援教育

対話を生むための土台づくりの取組（学級経営・特別活動）